



鹿児島トヨタ自動車  
トヨタカローラ鹿児島

## プレスリリース

2020年7月29日

### おおすみ MMO【肝属郡3町】とトヨタ販売店2社の包括連携協定について

おおすみ MMO（会長 永野和行）と 鹿児島トヨタ自動車株式会社（鹿児島県鹿児島市：代表取締役社長 市坪文夫 以下、鹿児島トヨタ）、トヨタカローラ鹿児島株式会社（鹿児島県鹿児島市：代表取締役社長 中村 博之 以下、カローラ鹿児島）は「SDGs」の実現に向けて地域課題の解決と地域社会の持続性向上に寄与することを目的に包括連携協定を締結します。

現在、多くの地域で公共交通が縮小しており、高齢者の方にとって通院や買物といった日々の生活において欠かせない移動に支障をきたすケースが増えています。誰もが利用しやすい便利な移動手段へのアクセスを提供することは重要な課題です。そこで持続可能な地域モビリティをはじめ、地元事業者とともに、コミュニティと連携した様々な活動や仕組みづくりを展開することで将来への可能性を広げられると考えています。

2020年度、おおすみ MMO と鹿児島トヨタ・カローラ鹿児島は、トヨタ・モビリティ基金の助成事業として採択された「自治体圏域を越えた広域連携体制による移動課題解決への新たなアプローチ」を目指す連携プロジェクトを始動しました。まずは、「地域モビリティ」をテーマに事業展開していきますが、更には持続可能な「まちづくり」や「観光振興」による地域活性化に繋がることを目指してまいります。

#### おおすみ MMO

- ◇鹿児島県肝属郡3町（肝付町、錦江町、南大隅町）及び地元事業者等による産官連携組織。
  - ◇2019年9月に「肝属郡広域 MaaS 協議会」として発足。2020年7月、「おおすみ MMO」に名称変更。
  - ◇3町では「SDGs」を見据え、広域連携による地域課題の解決（持続可能な生活圏の構築）を協議しており、当初取組む共通課題として「公共交通」が挙げられたことから、本協議会を組織するとともに、公共交通を軸に大隅半島全体の広域連携による施策の展開を図る。
- ※MMOとは・・・Mobility Management Organization（モビリティ・マネジメント・オーガニゼーション）の頭文字の略です。

#### 【おおすみ MMO と鹿児島トヨタ、カローラ鹿児島との包括連携協定 調印式】

- ◇ 日時：2020年8月3日（月） 15:00~16:00
- ◇ 場所：鹿児島県 市町村自治会館 402 会議室（鹿児島県鹿児島市鴨池新町7-4）

報道関係の方からのお問い合わせ先

おおすみ MMO 事務局

肝付町役場 企画調整課 山下 卓 [TEL:0994-65-8422](tel:0994-65-8422) E-mail: [kikaku@town.kimotsuki.lg.jp](mailto:kikaku@town.kimotsuki.lg.jp)

鹿児島トヨタ自動車株式会社

未来事業研究企画室 當山 義英 [TEL:099-223-6170](tel:099-223-6170) E-mail: [y-touyama@k-toyota.co.jp](mailto:y-touyama@k-toyota.co.jp)

トヨタカローラ鹿児島株式会社

新規事業部 神之田 哲也 [TEL:099-253-1000](tel:099-253-1000) E-mail: [t.kaminoda@corolla-kagoshima.jp](mailto:t.kaminoda@corolla-kagoshima.jp)